

食品ロスを減らしましょう

問合せ／環境推進課 内線2312

本来食べられるのに捨てられている食べ物のことを「食品ロス」といいます。我が国では、年間約621万トン（農林水産省平成26年度推計）もの食品ロスが発生していて、これは世界中の飢餓に苦しむ人々に対する食品援助量の2倍になります。「もったいない」の意識を持って食品ロスを減らしましょう。

どうして食品ロスを減らさないといけないの？

- ①生ごみを焼却するための燃料を減らし、地球温暖化の原因である二酸化炭素の排出量を減らす
- ②輸入食品の食品ロスを減らすことにより、その分を食料が不足している国にまわすことができる

食品ロスの原因

- ①料理に使いきれずに捨てられたもの
- ②調理のときに食べられる部分が捨てられたもの
- ③賞味期限や消費期限が切れて捨てられたもの
- ④食べきれずに捨てられたもの

食品ロスを減らす工夫

【家庭でのポイント】

- ・計画的に買い物をし、すでにあるものを買わない
- ・食材は無駄なく使いきる
- ・食べきれる量の料理を作る
- ・料理が余ったら、一工夫して別の料理に作り替え、捨てない

【外食時のポイント】

- ・料理に食べられない食材が入っているときには、入れずに作れるかお店に確認する
- ・小盛りやハーフサイズメニューなどを積極的に活用する
- ・食べきってから次の料理を注文する
- ・残った料理は、持ち帰ることができるかお店に確認する

【宴会時の30・10運動】

宴会シーズンの食べ残し削減に向けて、ぜひ、幹事さんが開始時に次の呼びかけを行い、実践してみましょう。

- ・乾杯後30分間は、席を立たずに料理を楽しむ
- ・お開き10分前になったら、自分の席に戻って、再度料理を楽しむ
- ・自分で食べない料理は、早めに食べられる人に譲る（食べてね宣言）



マイナンバーカード取得促進キャンペーンを行います

問合せ／総合窓口課 内線2134

1月4日（木）から2月末日まで、市役所でマイナンバーカードの申請のお手伝いをするキャンペーンを行います。これまで、「申請書の書き方がわからないから…」や「写真を撮るのがめんどうだから…」とマイナンバーカードを作っていない皆さんも、職員が写真を撮りますので、基本情報を記入するだけで作成できます。ぜひこの機会にマイナンバーカードを取得しましょう。



申請に必要なもの

- ・本人確認書類（運転免許証などの顔写真付きの公的機関発行のものなら1点、それ以外は保険証と名前が記載されているもの2点）
- ・個人番号カード交付申請書（通知カードの下に付属しているもの。紛失した場合は、再発行できます）
- ・印鑑

※色付きメガネや帽子などは、写真撮影時に外してください。

※申請後約1か月で交付案内が届くので、その後、電話で交付の予約を行ってください。

マイナンバーカードの取得後の利用

- ・顔写真付きの身分証明書として利用できる
- ・市役所が閉まっているときでも、住民票などの書類がコンビニで発行可能になる